



# 安川電機 (6506)

## 2013年度4-6月期業績概要

2013年3月21日～2013年6月20日

本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の予測は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、この見通しとは異なることがあります。

実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く国内外の経済情勢、当社製品・サービスに対する需要動向、為替・株式市場の動向などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

# 目次

---

## 1. 2013年度4-6月期連結決算

- ・ 2013年度4-6月期連結決算概要
- ・ 営業利益増減要因分析（12年度4-6月期⇒13年度4-6月期）
- ・ 事業セグメント別売上高構成比（12年度4-6月期⇒13年度4-6月期）
- ・ 仕向先別売上高/売上高構成比（12年度4-6月期⇒13年度4-6月期）

## 2. 2013年度上期見通し

- ・ 2013年度上期連結業績見通し概要
- ・ 営業利益増減要因分析（12年度上期⇒13年度上期）

## 3. 参考資料

- ・ 設備投資、研究開発費、為替状況
- ・ B/S構造の推移
- ・ 連結売上高・営業利益推移
- ・ 四半期連結売上高推移
- ・ 中国・アジア地域における取り組み強化
- ・ 主要生産拠点

# セグメント別事業概要

## モーションコントロール:(M)

### 【主要製品】

- ・ACサーボモータ、コントローラ
- ・リニアサーボ
- ・インバータ
- ・パワーコンディショナ
- ・EV用モータドライブシステム など



ACサーボ



汎用インバータ



太陽光発電用  
パワーコンディショナ



EV用モータドライブ  
システム

## ロボット:(R)

### 【主要製品】

- ・産業用ロボット
  - アーク・スポット溶接・塗装ロボット
  - FPD搬送ロボット、新世代ロボット
- ・半導体製造装置用ロボット
- ・バイオ・メディカル分野向けロボット など



レーザー切断・溶接対応  
高精度軌跡ロボット



分析前処理  
ロボットシステム



パラレルリンクロボット

## システムエンジニアリング:(S)

### 【主要製品】

- ・鉄鋼プラント用電機システム
- ・上下水道用電気システム
- ・大型・小形風力用発電機 など



上下水道用電機システム



連続鋳造設備



大形風力発電用  
発電機とコンバータ

## その他

### 【主要製品】

- ・情報関連事業
- ・物流サービス など



ハイパワーレーザー対応スキャナヘッド



NetSHAKER ProxyBox

---

# 1. 2013年度4-6月期連結決算

## 2013年度4-6月期連結決算概要

- ・主力の(M)が回復し、増収増益
- ・質の改善および円安効果により大幅増益

	<u>13年度</u> <u>4-6月期</u>	12年度 4-6月期	<u>前年同期比</u>	
売上高	<u>855億円</u>	725億円	<u>+129億円</u>	<u>+17.8%</u>
営業利益	<u>63億円</u>	21億円	<u>+41億円</u>	<u>+191.9%</u>
経常利益	<u>66億円</u>	19億円	<u>+46億円</u>	<u>+231.2%</u>
四半期純利益	<u>33億円</u>	8億円	<u>+24億円</u>	<u>+276.6%</u>

(注)表記:(M)=モーションコントロール

# 2013年度4-6月期連結業績概要(セグメント別)

- ・好調なパワコンが牽引し、(M)が大幅回復
- ・自動車市場向けを中心に、(R)が堅調

(単位: 億円、%)

	13/4-6月期		12/4-6月期		前年度比	
		利益率		利益率	増減額	増減率
売上高	855		725		+129	+17.8%
(M) モーションコントロール	417		320		+97	+30.5%
(R) ロボット	278		268		+9	+3.7%
(S) システムエンジニアリング	73		72		+1	+1.7%
その他	84		64		+20	+32.4%
営業利益	63	7.4%	21	3.0%	+41	+191.9%
(M) モーションコントロール	45	10.8%	5	1.6%	+40	+737.1%
(R) ロボット	24	8.7%	17	6.5%	+6	+39.9%
(S) システムエンジニアリング	▲1	▲2.1%	▲0	▲1.0%	▲0	-
その他	▲0	▲1.1%	▲0	▲0.2%	▲0	-
消去または全社	▲3	-	0	-	▲3	-
経常利益	66	7.7%	19	2.8%	+46	+231.2%
四半期純利益	33	3.9%	8	1.2%	+24	+276.6%

(注)セグメント数値について、7月18日発表のセグメント変更後のベースで記載

## 2013年度4-6月期連結業績概要(セグメント別)

---

### (M)

- ・ ACサーボは、主力のエレキ関連市場および中国市場が牽引し、前年同期並みに回復
- ・ インバータは、国内のパワコン、米州が牽引し、高水準

### (R)

- ・ 国内外とも自動車を中心に、一般産業向けが堅調

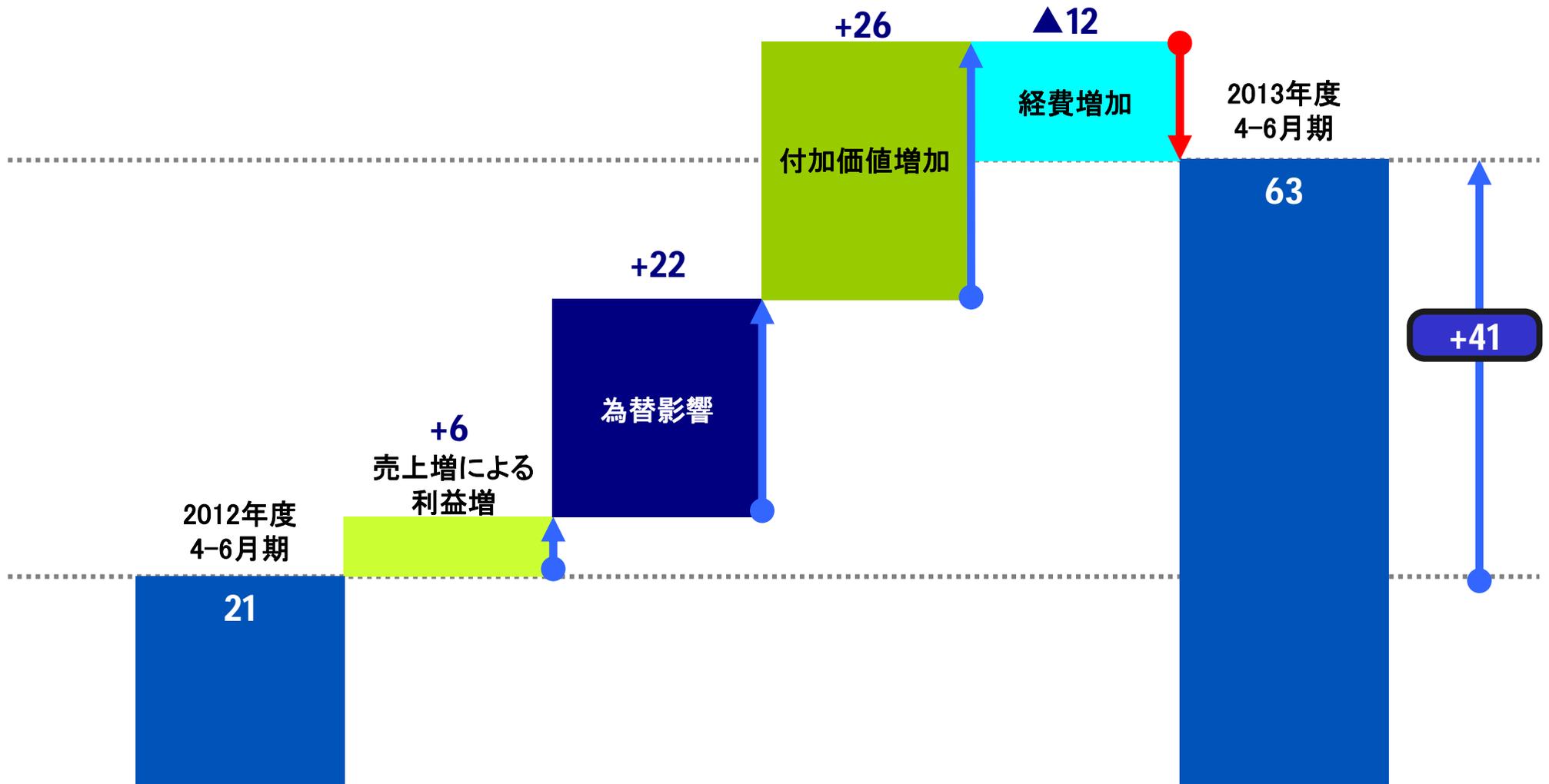
### (S)

- ・ 主力鉄鋼向けおよび水処理向けともに横ばい

(注)表記:(M)=モーションコントロール (R)=ロボット (S)=システムエンジニアリング

# 営業利益増減要因分析(12年度4-6月期⇒13年度4-6月期)

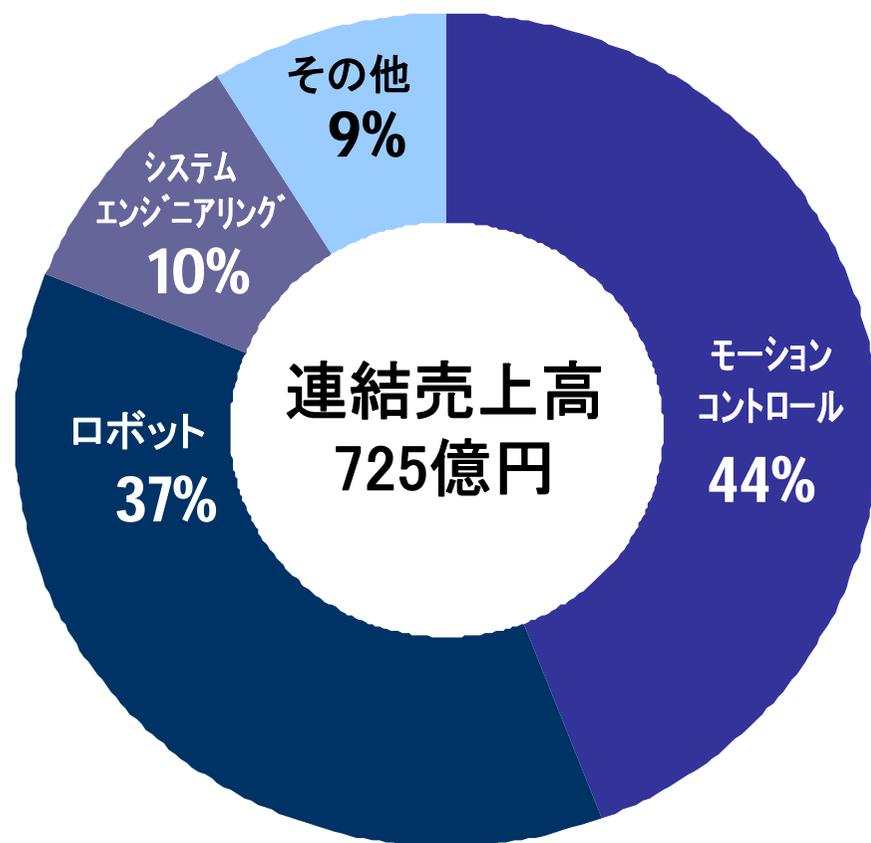
(単位:億円)



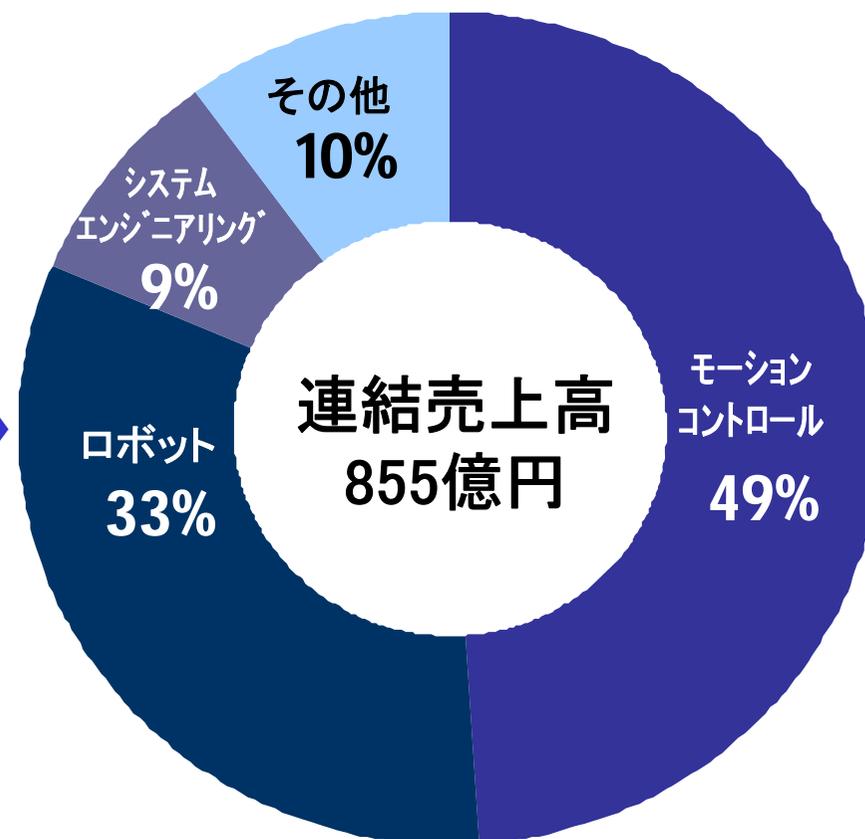
# 事業セグメント別売上高構成比(12年度4-6月期⇒13年度4-6月期)

- ・ (M)が回復し、構成比が拡大

12年度4-6月期



13年度4-6月期



# 仕向先別売上高(12年度4-6月期⇒13年度4-6月期)

## ・米州・欧州を中心に、グローバルで順調な回復

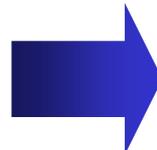
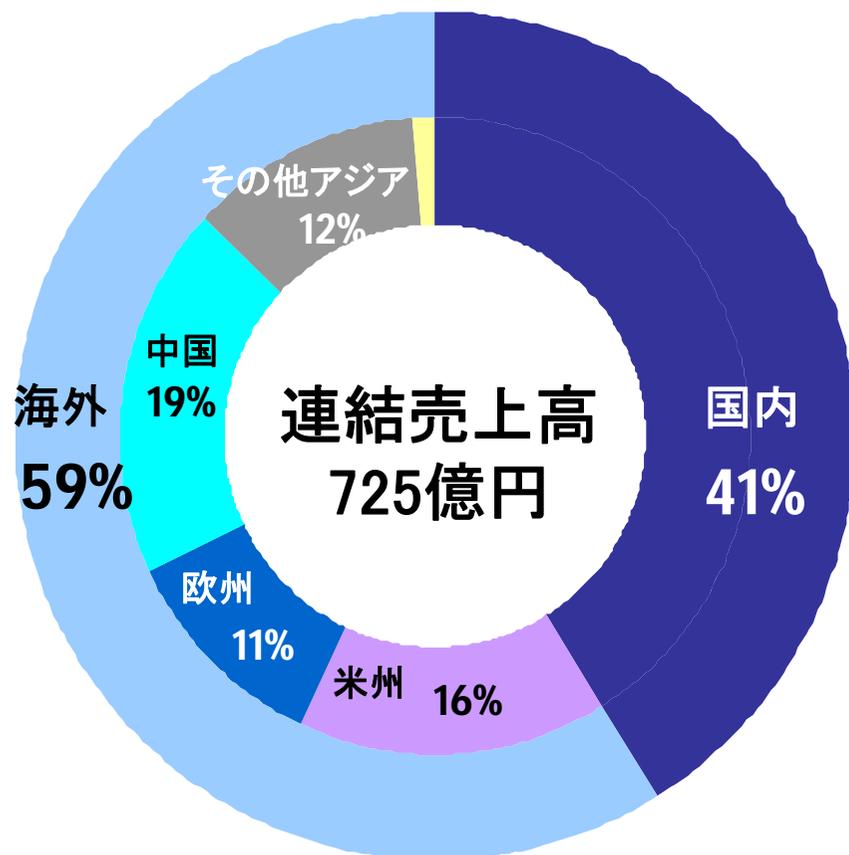
(単位:億円、%)

	13/4-6月期	12/4-6月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	855	725	+129	+17.8%
国内	346	301	+45	+15.1%
海外	508	424	+83	+19.8%
米州	146	116	+29	+25.5%
欧州	102	79	+23	+29.6%
中国	158	139	+18	+13.5%
その他アジア	93	85	+7	+8.7%

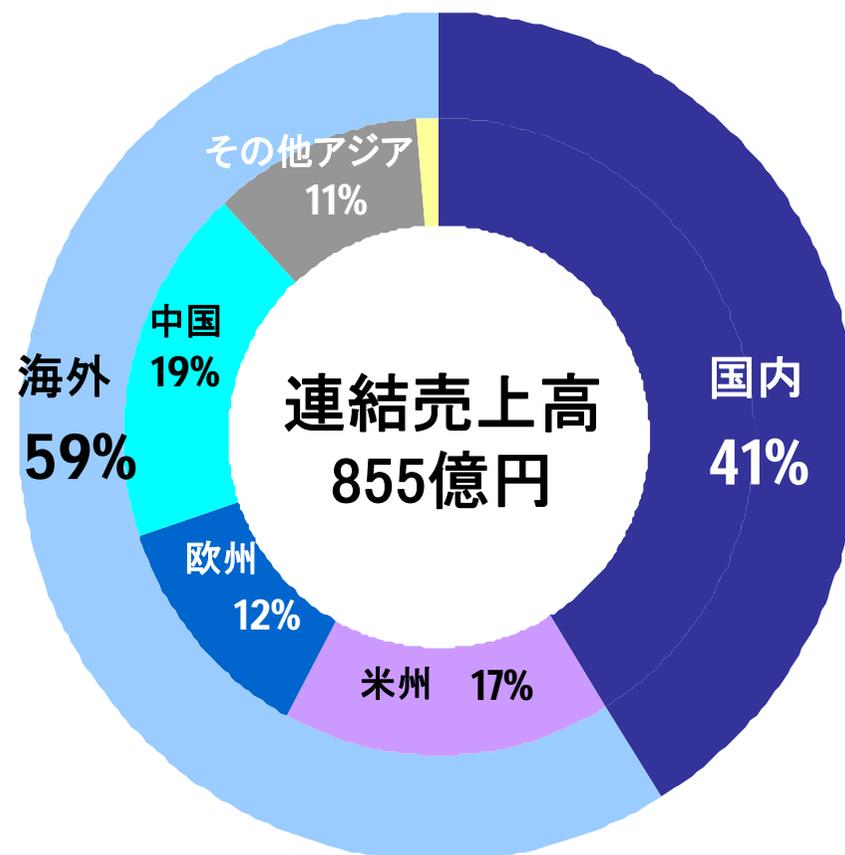
(注) 内訳には「その他地域(南アフリカ、オーストラリア等)」の記載は割愛しています。

# 仕向先別売上高構成比(12年度4-6月期⇒13年度4-6月期)

## 12年度4-6月期



## 13年度4-6月期



---

## 2. 2013年度上期見通し

# 2013年度上期連結業績見通し概要

・収益性の改善、市場回復により上方修正

・通期予想は、中国を中心に先行き不透明なため据え置き

	13/上期 今回予想	13/上期 前回予想	予想比 増減額	12/上期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	<u>1,760億円</u>	1,650億円	+110億円	1,504億円	<u>+255億円</u>	<u>+17.0%</u>
営業利益	<u>125億円</u>	85億円	+40億円	61億円	<u>+63億円</u>	<u>+103.6%</u>
経常利益	<u>130億円</u>	85億円	+45億円	63億円	<u>+66億円</u>	<u>+104.6%</u>
四半期純利益	<u>65億円</u>	45億円	+20億円	34億円	<u>+30億円</u>	<u>+85.8%</u>

(注) 13/上期 前回予想は、2013年4月18日時点発表の数値

# 2013年度上期連結業績見通し概要(セグメント別)

## ・(M)を中心に年初業績予想を上方修正

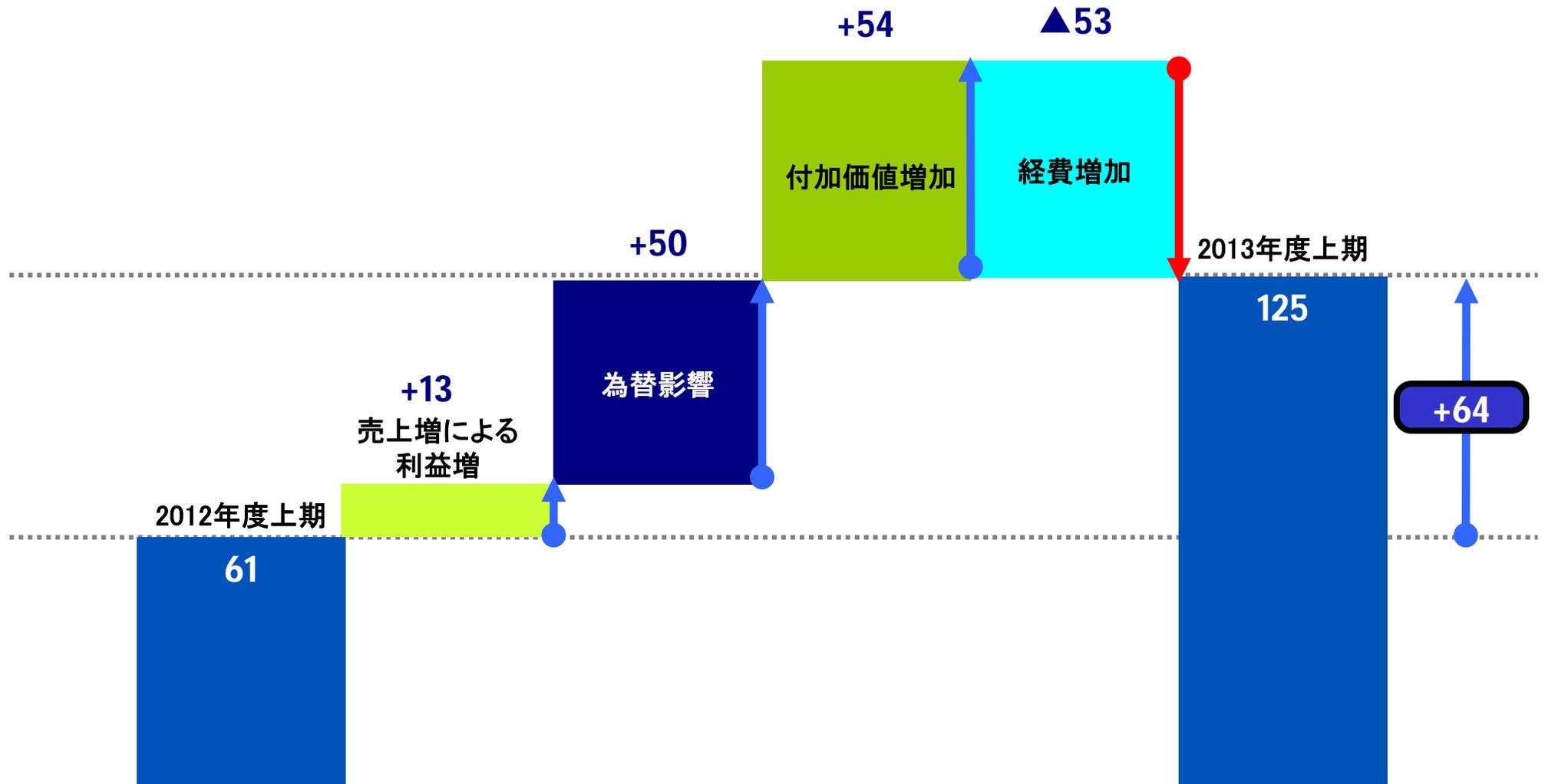
(単位:億円、%)

	13/上期		13/上期 前回予想	前回予想比 増減額	12/上期		前年同期比	
	今回予想	利益率			12/上期	利益率	増減額	増減率
売上高	1,760		1,650	+110	1,504		+255	+17.0%
(M) モーションコントロール	833		756	+77	630		+202	+32.1%
(R) ロボット	585		572	+13	543		+41	+7.6%
(S) システムエンジニアリング	159		155	+4	174		▲15	▲8.8%
その他	183		167	+16	156		+25	+17.0%
営業利益	125	7.1%	85	+40	61	4.1%	+63	+103.6%
(M) モーションコントロール	85	10.3%	56	+29	15	2.5%	+70	+455.3%
(R) ロボット	49	8.4%	37	+12	39	7.3%	+9	+25.0%
(S) システムエンジニアリング	▲4	▲2.8%	▲4	▲0	4	2.7%	▲9	-
その他	1	0.8%	▲0	+0	2	1.7%	▲1	▲48.1%
全社・消去	▲7	-	▲5	▲1	▲0	-	▲6	-
経常利益	130	7.4%	85	+45	63	4.2%	+66	+104.6%
四半期純利益	65	3.7%	45	+20	34	2.3%	+30	+85.8%

- (注). 1. 表内「13/上期 前回予想」は、2013年4月18日発表時点の数値  
 2. セグメント数値について、2013年7月18日発表のセグメント変更後のベースにて記載

# 営業利益増減要因分析(12年度上期⇒13年度上期)

(単位:億円)



---

## 3. 参考資料

# 設備投資、研究開発費、為替状況

## ◆設備投資の状況（連結）

	2011年度	2012年度	2013年度計画
設備投資額	99.1	158.9	220.0
減価償却費	76.1	81.1	95.0

## ◆研究開発投資の状況（連結）

	2011年度	2012年度	2013年度計画
研究開発投資	103.9	107.3	110.0

## ◆為替状況（連結）

	2011年度		2012年度		2013年度	
	1Q	上期	1Q	上期	1Q	上期想定
対 米ドル	82.17円	80.56円	81.26円	80.10円	97.93円	96.47円
対 ユーロ	116.85円	115.07円	106.07円	101.96円	127.13円	126.07円

(注)期中平均レート

# B/S構造の推移(連結)

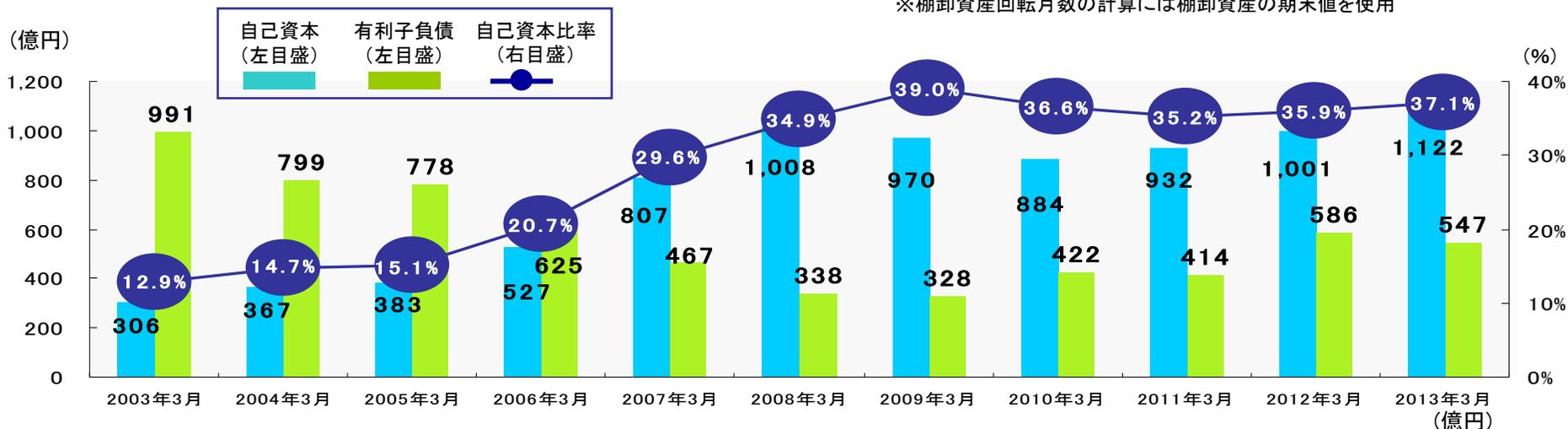
## 2013年3月20日時点

- 自己資本比率 37.1%
- 自己資本 1,122億円
- 有利子負債 547億円
- D/Eレシオ 0.49  
(ネットD/Eレシオ) 0.31
- 棚卸資産 643億円  
(回転月数) (2.5ヶ月)

## 2013年6月20日時点

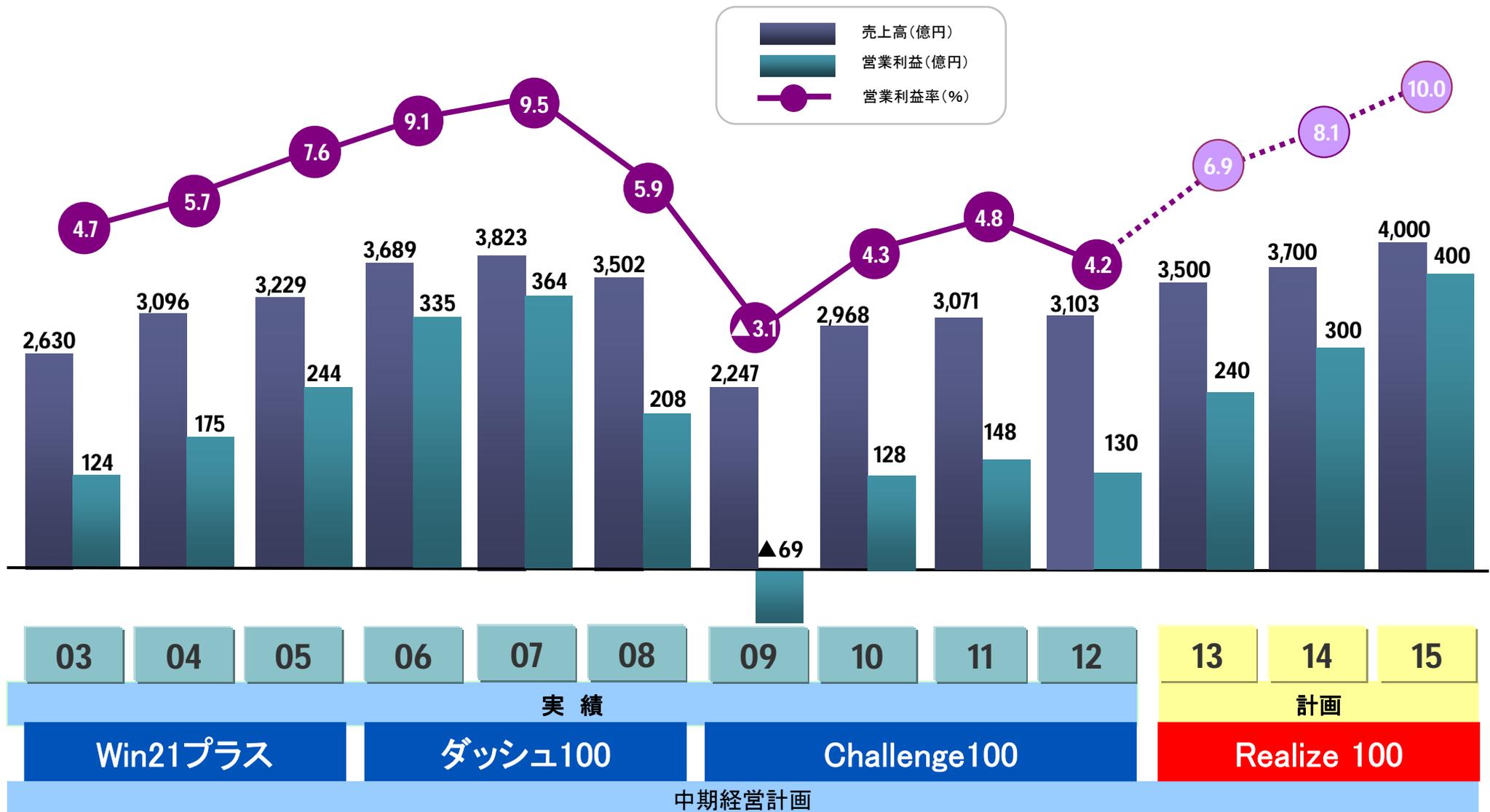
- 自己資本比率 38.0%
- 自己資本 1,194億円
- 有利子負債 563億円
- D/Eレシオ 0.47  
(ネットD/Eレシオ) 0.27
- 棚卸資産 724億円  
(回転月数) (2.5ヶ月)

※有利子負債は新株予約権付社債及びリース債務を含む。  
※棚卸資産回転月数の計算には棚卸資産の期末値を使用

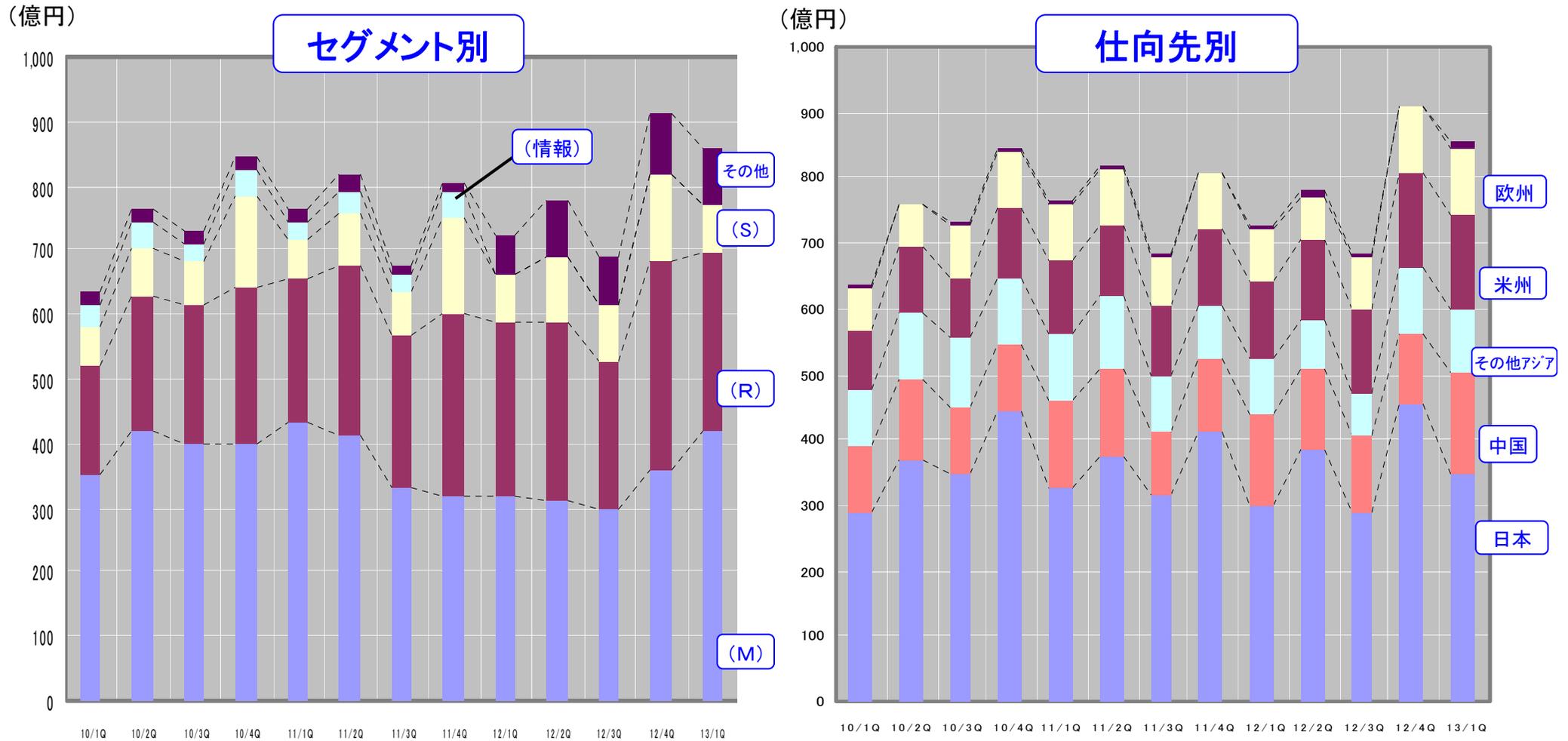


営業CF	84	185	57	187	149	176	124	40	24	63	246
投資CF	▲19	11	▲22	97	▲61	▲99	▲106	▲64	▲67	▲118	▲180
フリーCF	64	196	35	89	88	77	17	▲24	▲42	▲54	65

# 連結売上高・営業利益推移(2003年度～2015年度計画)

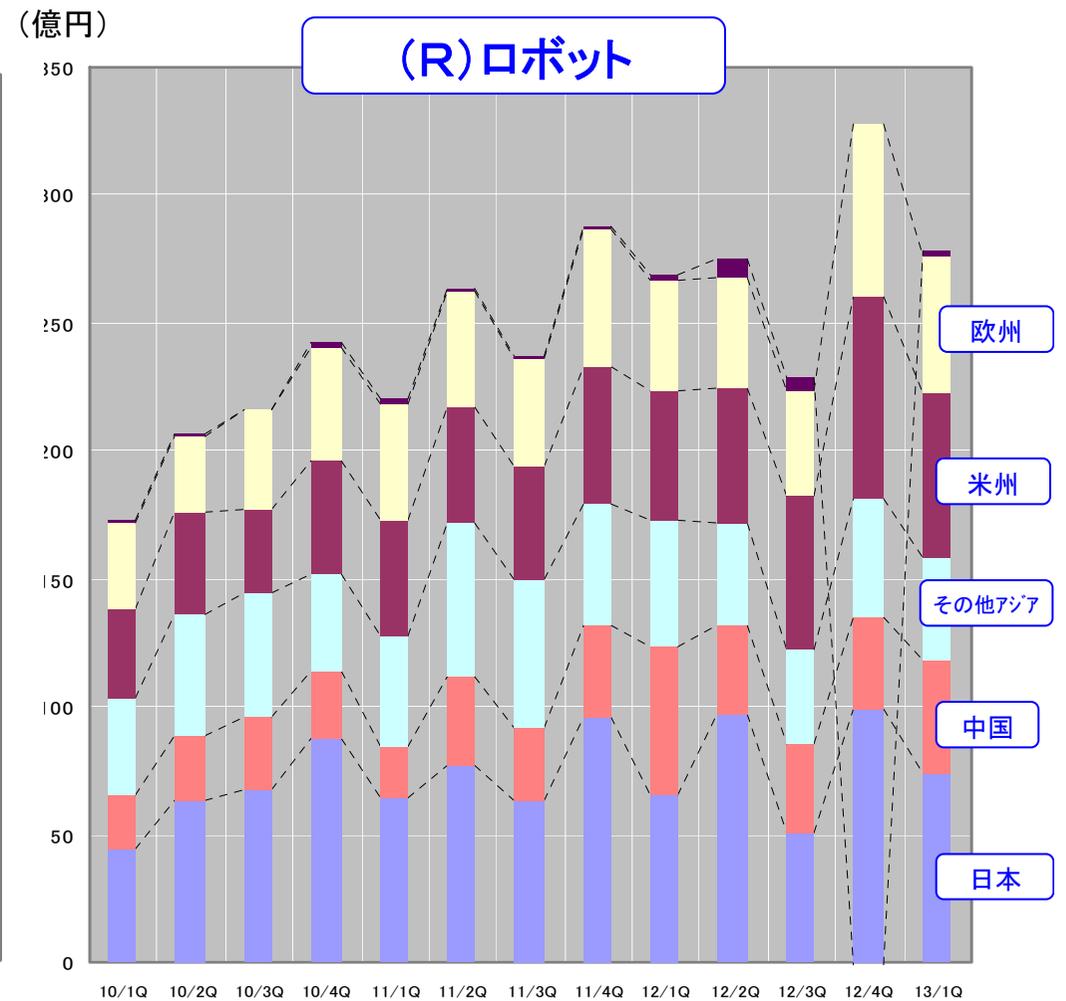
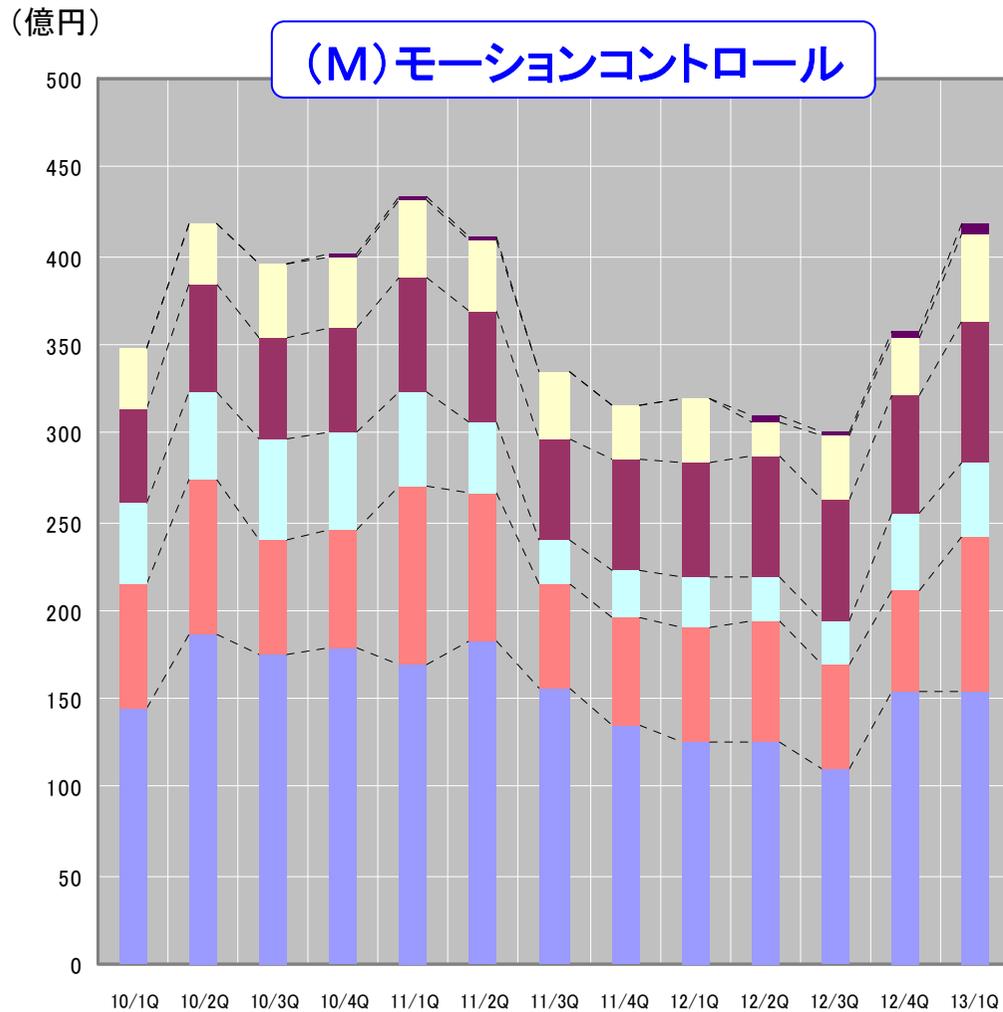


# 四半期連結売上高推移



- (注) 1. 表記: (M) = モーションコントロール (R) = ロボット (S) = システムエンジニアリング  
 2. 2013年7月18日発表のセグメント変更後のベースで、12年度1Qまで遡り修正

# 四半期連結売上高推移(仕向先別)

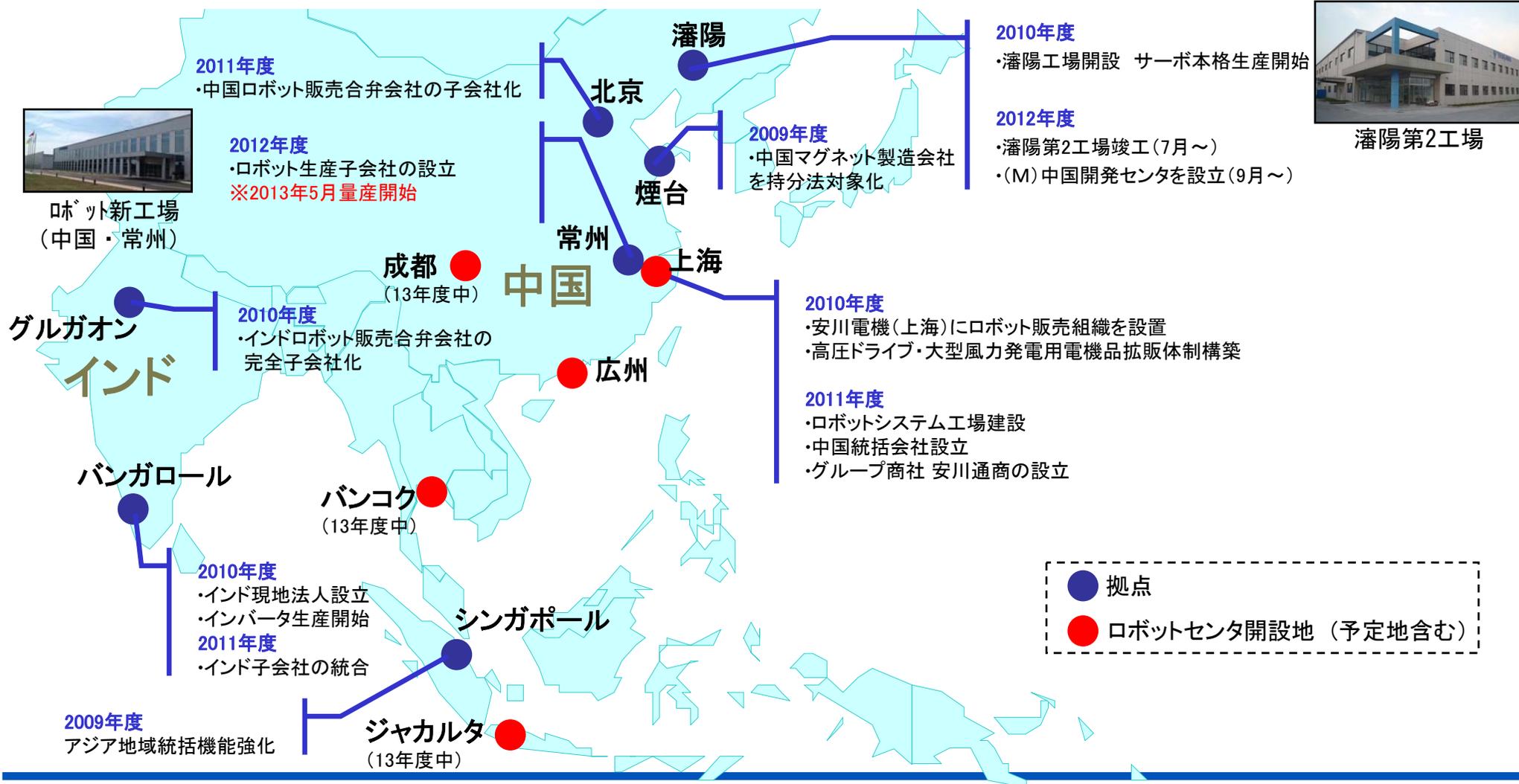


- (注) 1. 表記: (M) = モーションコントロール (R) = ロボット (S) = システムエンジニアリング  
 2. 2013年7月18日発表のセグメント変更後のベースで、12年度1Qまで遡り修正

# 中国・アジア地域における取り組み強化

## 中国を中心に需要地生産・調達の拡大

## 中国・アジアでのロボットセンタ新設強化により拡販を加速



# 主要生産拠点 (グローバル事業展開を支えるYASKAWAネットワーク)



# 注記

---

本資料に記載されている業績見通しは将来の予測であり、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、この見通しとは異なることがあります。

実際の業績等に影響を与えうる重要な原因には当社の事業領域を取り巻く国内外の経済情勢、当社製品・サービスに対する需要動向、為替・株式市場の動向などがあります。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。